

第74回 西日本学生新体操選手権大会

要 項

期 日	令和6年5月21日(火)～23日(木)
会 場	北九州市立総合体育館 〒805-0011 福岡県北九州市八幡東区八王寺町4-1 (TEL) 093-652-4001
主 催	西日本学生体操連盟
共 催	北九州市(予定)
主 管	九州学生体操連盟 東海・北信越学生体操連盟 関西学生体操連盟
後 援	福岡県教育委員会 北九州市教育委員会 公益財団法人日本体操協会 九州体操協会 (予定) 福岡県体操協会 全日本学生体操連盟 株式会社朝日新聞社
協 賛	未 定

1. 参加資格

- (1)今年度、全日本学生体操連盟規定に基づく加盟を行った、九州支部、関西支部、東海・北信越支部に所属する大学(専修学校、高等専門学校を含む、以下省略)の者。
- (2)全日本学生体操連盟への登録が4回以下の者で、各大学所在地の都道府県体操協会の定める登録規定により登録を済ませた者。
- (3)登録・加盟については(公財)日本体操協会及び全日本学生体操連盟に4月30日までに登録・加盟を行えば認める。但し、新入生は大会前日までとする。
- (4)本年度支部インカレにチームで出場した大学はチーム出場を認める。但し、チームのメンバー及び補欠は本年度支部インカレの出場の有無に関わらず任意に変更可とする。
- (5)本年度支部インカレに個人で出場した者は、個人出場を認める。但し、本年度支部インカレに出場していない選手への変更は認めない。
- (6)下記に該当する大学及び選手は、本大会への上場を認めるものとする。但し、大学名、選手名、理由等を書面に記入し、責任者の押印の上、所属している学生体操連盟に提出し、会長と委員長の承認を得ること。
 - ・全日本学生体操連盟の登録が初回の者で、本年度支部インカレに出場できなかった者。
 - ・怪我及びやむを得ない事情により本年度支部インカレに出場できなかった者。

2. 参加人数

- (1)団体競技
 - 男子・・・1チーム8名(補欠を含む) 男子は各大学、チーム無制限とする。
 - 女子・・・1チーム6名(補欠を含む) 女子は各大学 2チームまでの参加を認める。
 - ※女子は6名出場の場合、全員かならずどちらかの種目に出場しなければならない。
- (2)個人競技
 - 男子の個人参加は、各大学無制限とする。
 - 女子の個人参加は、1大学 8名までとする
 - ※ 尚、種目別のみの出場の場合は全日本学生新体操選手権大会の通過は認めない。
 - ※ 参加者は団体競技・個人競技を兼ねて出場することが出来る。

(3)選手変更

参加申し込み提出後、選手変更の必要が生じた場合は、書面にて5月21日(火)の監督会議前までに受付に提出すること。

3. 競技種目及び順位の決定

- (1)団体総合・団体種目別競技
 - 男子・・・徒手
 - 女子・・・フープ5・リボン3ボール2
 - 男子は、1回の試技の得点により順位を決定する。

女子は、2 種目の合計得点により順位を決定する。

団体体操競技は、団体種目別競技を兼ねて行う。

(2) 個人総合・個人種目別競技

男子・・・スティック・リング・ロープ・クラブ

女子・・・フープ・ボール・クラブ・リボン

男女ともに、総合競技は4種目の合計得点により順位を決定する。

個人総合競技は、個人種目別競技を兼ねて行う。

※なお、団体・個人・種目別競技において男女とも同点の場合の順位優劣は採点規則に準ずる。

4. 競技方法

(1) 男子・・・(公財)日本体操協会採点規則2022年版を適用する。

女子・・・(公財)日本体操協会採点規則2022年—2024年版を適用する。

※ 男女とも新体操最新情報を適用する。

(2) 競技中の負傷により演技の継続が不能になった場合、残りの種目の得点は 0.000 とする。

(3) 0.000 は棄権ではなく、得点として扱う。

(4) 試技順については以下の通り公開抽選にて行う。

・個人抽選は、選手または大学の代表者による抽選にて決定する。

・団体抽選は、大学の代表者による抽選にて決定する。

・女子は1種目目のみ抽選をし、2種目目は1種目目の競技成績により決定する。

・出欠について

出席する大学は事前に大会本部へメールで連絡すること。出席できない大学は、本部による代理抽選とする。

抽選については Web 上での参加を認める。

※抽選については 福岡大学第二記念会堂2階体操研究室にて行う。日時および出欠調査については後日ホームページに掲載する

5. 表彰

(1) 団体総合競技の部 優勝 賞状・メダル・優勝杯 2～3位 賞状・メダル 4～6位 賞状

(2) 個人総合競技の部 優勝 賞状・メダル・トロフィー 2～3位 賞状・メダル 4～6位 賞状

(3) 個人種目別競技の部 優勝～3位 賞状・メダル 4～6位 賞状

(4) 団体種目別競技の部 優勝～3位 賞状

6. 審判員派遣について

(1) 参加選手の人数によって審判員を派遣すること。派遣人数は以下の通りとする。

<男子> 個人 **1～2名以上**の大学・・・1名 個人**3名以上または団体のみ出場**の大学・・・2名

<女子> 個人 **1～3名出場**の大学・・・1名 個人4名以上または**団体のみ出場**の大学・・・2名
個人及び団体に**出場**の大学・・・3名以上

※ 尚、男女共、団体体操競技と個人総合競技の派遣審判員は兼ねることができる。

(2) 審判員を派遣できない大学は、1名につき40,000円の依頼費をもって本部に委任すること。

(3) 審判員の資格は2種以上とする。尚、学生は認めない。但し、本部より特別派遣する場合もある。

(4) 全日本学生体操連盟に加盟している学生及びID申請をした者は審判員としての実務を行うことは出来ない。
但し、本部依頼の派遣審判員においてはこの限りではない。

(5) 審判員構成については、その一切を本部に委任すること。

(6) 各大学 指導者(部長・監督・コーチ)を帯同審判員として派遣する場合は、「審判員・指導者兼任願い」を本大会申し込み書類と合わせて提出しなければならない。審判員となる指導者は、審判員会議以降の大会期間中は所属選手の練習を指導することはできない。

(7) 大学派遣の審判員にかかる費用について昼食費以外はすべて大学が負担すること。

7. 補助役員について

(1) 男女団体出場校・・・1名(男女別) 男子個人4名以上出場校・・・1名 女子個人4名以上出場校・・・1名
団体・個人の両方に該当する場合は兼任を認める。

(2) 補助役員を派遣できない大学は1名につき10,000円の依頼費をもって本部に依頼すること。

(3) 補助役員は、出来る限り審判員資格3種以上を有する者が望ましい。

(4) 補助役員はセッティング・補助役員会議への参加を義務付ける。

8. IDについて

- (1) 競技中の競技区域に入れるものは、大会役員・審判員・補助役員・選手・コーチ・チームリーダーとする。
- (2) チーム出場の場合のみチームリーダーを1名つけることができる。
- (3) 選手には以下の人数のコーチをつけることができる。
 - ・1チームにつき 1名
 - ・個人選手は2名につき 1名
- (4) トレーナー申請を希望する大学は、フィジカルトレーナー・メンタルトレーナーに関わらず、トレーナーの申請人数は男女共、各1名までとする。
 - ※原則として、トレーナーは他大学の選手の身体的ケア、及び救護を行ってはいけない。
 - 所属大学の選手が負傷した場合は、大会本部の派遣する救護スタッフの指示に従うこと。
- (5) 監督およびトレーナーはIDを保持すること。但し、競技中は競技区域に入れない。
- (6) 音楽係のID保持者は、音楽席のみとする。
- (7) 本部区域に入れるものは、大会役員および審判員のみとする。
- (8) 競技区域および本部区域については部報に掲載する

9. 第76回全日本学生新体操選手権大会通過及び出場について

- (1) 本大会に出場しない者は第76回全日本学生新体操選手権大会の出場を認めない。但し、本大会に出場していても、全日本学生体操連盟が推薦する選手はこの限りではない。
- (2) 本大会は第76回全日本学生新体操選手権大会の予選を兼ねており、全日本学生体操連盟の基準に基づいて決定する。

<団体競技出場規定>

- ① 男子は、東・西インカレに出場したチームが第76回全日本学生新体操選手権大会への通過を認める。
女子は、東・西インカレ各上位8位までのチームを本大会への通過チームとして認める。
- ② 女子は、同一大学における通過チームは、上位1チームまでとする。それ以上のチーム数が団体体操競技上位8チーム内に含まれたとしても通過の対象外となる。よって、そのチーム数分他大学の通過順位が繰り上がる。
 - * 女子8位同点の場合の順位の優劣は採点規則に準ずる。
 - * 通過者会議以降の繰り上げ通過は認めない。

<個人競技出場規定>

- ① 男女とも、各個人総合競技上位25位までの選手が第76回全日本学生新体操選手権大会への通過を認める。
- ② 同一大学における通過者は男子上位8位、女子上位6位までとする。それ以上の人数が個人総合競技上位25名に含まれたとしても通過の対象外とする。よってその人数分他大学の通過順位が繰り上がる。
- ③ 尚、全日本インカレへの通過者が25名に達しなかった場合、女子は7位以降の選手の通過を認める。この場合、点数の高い順に通過者が25名に達するまで繰り上げるものとする。
- ④ 男子25位又は同一大学内の8位が同点の場合の順位優劣は学連ルールに準ずる。
女子25位同点の場合の順位優劣は採点規則に準ずる。また、同一大学内の6位が同点の場合は種目別競技において最高得点を得た選手の通過を認める。
 - * 通過者会議以降の繰り上げ通過は認めない。
 - * 推薦基準について(別紙参照)

10. 新体操女子推薦基準

西日本インカレ(全日本インカレ予選)に出場しない選手が、全日本インカレ出場する際の「推薦基準について」下記事由により参加できなかった場合、該当選手はその理由を証明する書類を添えて申請する。出場可否の判断は学連に委ねる。

(1) 選手の資格

- ① 日本体操協会において認められたナショナル選手。
- ② 前年度の全日本選手権大会において個人総合8位以上の成績を修めている選手。
- ③ その他、上記①②と同等の評価がされる選手。
- ④ 天災、法定伝染病などの理由により、西日本インカレに出場できなかった選手。

(2) 西日本インカレ出場不可の理由

- ① ナショナル選手として日本体操協会より派遣された競技会の期日と、西日本インカレの期日と重複。
- ② 怪我などの故障。
- ③ 天災の影響
- ④ 法定伝染病などの理由により、所属大学より競技会参加の許可が下りなかった場合。

(3) 参加枠の取り扱い

①上記(2)の①の場合は該当の選手の出場を認める。

②西日本インカレに参加登録をし、上記(2)の②③④の理由により棄権した場合 大学に与えられた人数枠内(原則として6名)で、該当の選手の出場を認める。

11. 参加費

(1)参加費(保険料、医療費含む)

団体1チーム 60,000円

個人1名 12,000円

医療費のみの場合 800円

(2)審判依頼費(1名につき) 40,000円

(3)補助役員依頼費 10,000円

*個人出場を兼ねない補欠選手は、医療費のみを支払うこと

12. 参加申し込み・参加費振り込み

エントリーについて Web 締め切り …… 4月22日(月)18時まで

エントリー内容確認期間 …… 4月23日(火)～ 4月24日(水)

振り込み期間 …… 4月26日(金)まで

部報掲載予定日 …… 5月1日(水)

※ エントリーの詳細については別紙参照、プログラム作成等の準備がある為、締切日を厳守すること。

※ 期日を過ぎたものは一切受け付けない。

〈振り込み先〉

西日本シティ銀行 七隈支店(店番号:711)

口座番号: 1001907 西日本学生体操連盟 会計 村山 黎奈 (ムラヤマレイナ)

・参加費は本連盟指定の銀行へ締め切り期日までに必ず大学名で振り込むこと。銀行振り込み以外は認めない。

・新体操は大学名の前に「シン」と付け加えること。原則として締め切り期日以降の欠場は認めるが、参加費等は返却しない。

問い合わせについては

〒814-0180 福岡市城南区七隈 8-19-1

福岡大学 スポーツ科学部 田口晴康研究室内 西日本学生体操連盟

連絡先:委員長(谷本雪菜)・・・E-mail kyusyugakuren@yahoo.co.jp

13. その他

(1)デッキおよび付属品は、各大学持参すること。しかし、本部で設置するものを使用してもよい。

(2)競技区域に入れる者は、大会役員・審判員・補助役員・競技者・チームリーダー・コーチ

(新体操・・・1チームにつき2名まで、個人は出場選手2名につき1名)

(3)監督およびトレーナーはIDを保持すること。但し、競技中は競技区域に入れない。

(4)音楽系のID保持者は、音楽席のみとする。

(5)本部区域に入れるものは、大会役員および審判員のみとする。

(6)プラカードは各大学で用意すること。

(7)体育館内を使用する場合は清潔を保つように心がけ、大会日程中に出たごみは各大学で必ず責任をもって処理をすること。

(8)撮影については、申請をした者に限り許可する。

(9)器具及び会場設備破損の場合には、参加者全員をもってその弁済にあたる。

※西日本インカレのプログラム広告依頼については、ダウンロードの欄に載せていますので各大学の皆様のご協力を
よろしくお願いいたします。

※宿泊については補助金の関係から、できるだけホームページのダウンロード欄に添付している名鉄観光を利用して
いただければと思います。